

回答 東大和市で個人の方からお借りしてる土地は今計画している中で、収容台数を考え今後を検討しているところです。また西武鉄道の高架下がまだ空いている状況もあり、西武鉄道と折衝していきたくと考えています。

関野 これから先、起こり得る事態なので、早目に検討していただければと思います。現在、市有地に関して市営住宅が3カ所あり、大分前に聞いたお話で総務省の関係で別のものに出来ない、出来るというひもつぎがあった状態ですが、今現状どのような形で新しく市のものとして使えるのか教えてください。

回答 国庫補助が入っており、それに関するお話だと思います。補助金適正化法というのがあり、国庫補助により取得した財産を処分するには、国の承認が必要になります。当該財産の耐用年数を経過した場合、この限りではないという規定があります。建物と異なり、土地には耐用年数がなく一度補助金を受けたものは継続して縛りがあるということが従来の考え方でしたが、建物も土地も一つの目的で使うので、建物の耐用年数をもって土地についても用途廃止が可能であるとされています。現状約50年経過している市営住宅の建物とあわせて、土地の用途の廃止も可能という解釈となっています。

関野 よかったです。何かつくるのに、また余計なお金がかかるかと思いました。何に使ってもいいという形になるのか、その点を教えてください。

回答 用途廃止により補助金適正化法の制限が原則として外れ、市の裁量にで土地の利用が可能となったと考えています。

関野 人が自然と市民が集まる、市としてのサービスをできるいい場所です。今後この市有地に対して何

か検討していくという会議を開く予定はあります。

回答 市内にはかなりの戸数の都営住宅、公社住宅等の公的な住宅があり、この状況を鑑みると、市が積極的に市営住宅として戸数を増やす状況はないかと思えます。今後は市営住宅のあり方について、市の福祉施策等との連携を図りながら、民間ストックを活用する施策というのを検討していきたいです。

関野 市長も前は観光に対してと、今回は子育てに対してと言ってますので、そのような大きな土地を有効活用していただき、まだ先の話ですけど土地の件を一般質問をさせていただきました。市長いかがでしょうか。

市長 東大和市に自由に使える市有地で、なおかつ広い用地はなかなかないので、駅前が一番価値がある土地かと思っています。子育ての事は当然あるが、市として今すぐにあの土地に何かを建てる考えはないですが、あの土地は使いようにより年間に5,000万円、1億円が稼げる土地だと理解しています。柔軟な物をつくる事は出来るが、それはつくったらその時点で、用途に使う事になるが現金は色々なものに使えると思ってはいます。そういった意味では幅広い選択肢があっても良いと思っています。利用できる用地については徹底的に利用・活用して、また他の事業を展開できるのではと思っています。

関野 思ってもいないほどの柔軟な発想で、よかったです。建てるだけでなく、そこを使って稼いだお金でというのは確かだと思います。私は昔から市役所とは、市民のために役に立つところと書いて「市役所」と読むという形で言わせていただいています。今後、市民のために何かしら役に立つような形で、処分ではなく利用をしていくことをお願いいたします。

市内農業について

市長 平成27年1月1日現在、農業従事者数は149世帯/308名で、農地面積は67.4ヘクタールです。

当市の農地は、都市化により耕地面積、作付延べ面積ともに減少、また農家の世帯数と従事者数も減少し高齢化も進んでいます。農業、農地は新鮮で安全安心な農産物の供給という本来の機能を発揮する以外にも、快適な住環境の提供や食育の推進、防災空間の創出など、多様な機能を果たしています。

農業従事者、農地面積、あと精算緑地面積の衰退については左の表を参照してください。

関野 平成20年3月に市民とともに育てる東大和農業が、市で作成されています。現状67.4ヘクタールで、平成29年で61ヘクタールだが、例えば29年以降の農業振興の計画を立てるにあたり少なくなるのか、市内の農地を保全していくという考えがあるのか伺います。

回答 農業振興計画の目標値に推移している中で次期計画もそろそろという形になり、冷静に見て引き続き現状傾向が続くだろうが、必要不可欠な農業な

過去10年の農業従事者等の衰退
※各年1月1日現在の数字です。

農業従事者	
平成17年	211世帯/466名
平成22年	190世帯/423名
平成27年	149世帯/308名
農地面積	
平成17年	81.2ヘクタール
平成22年	72.3ヘクタール
平成26年	67.4ヘクタール
生産緑地面積	
平成17年	53.4ヘクタール
平成22年	49.7ヘクタール
平成26年	46.5ヘクタール

ので、最大限その減少を抑止する計画も考えていかなければならないと考えています。

関野 資料をつくるときにアンケートをとったかと思うが、やはり息子、娘、親族に農業を継がせたい気持ちはあるが担い手や息子が継いでくれないとか、実際にその土地を持ってお父さんが亡くなったときの相続等考えると、やはり継がせたくない、というお声が多いです。農地を分割して売って、相続税を払ったり、またその農地全てを売ってしまいい農業をやめちゃう事が起こるのだが、相続税を払えるだけの農業生産物という商品があり売れば収入も増えるかと思うが今、東大和市をアピールできるような農業生産物はあるのでしょうか。

回答 東大和市の農業生産物の主は野菜類が多く大根、ジャガイモ、白菜、ホウレンソウ、ニンジン等です。特にアピールできるものとしては、即売会を行っている梨、お茶が主力の生産物になると考えられます。

関野 梨農園やお茶農園の農地面積は、減っていないかと思えます。実際に減っているところは、野菜等を作られている方が認識しているが、どのような手だてで残しているかと思っているのか、伺います。

回答 確かに梨等の果樹、お茶の耕地面積は大きく減少してはいないと認識しています。減少傾向にある代表的なものは、一般的な畑です。先ほどのお話で、相続税の対策等やむを得ず手放すことがあるかと考えますので生産緑地の追加の指定等を周知、活用を図る形で支援をしていきたいと考えています。

関野 農業をしたことない方や土地を持ってない方が農業をしたいときは、現状でどのようなになっているのか、小さい市民農園等はあるが、例えば大きな面積で何か作ることができるのかどうか伺います。

※裏ページへ

東大和市議会議員 関野たかなりプロフィール



生年月日：昭和48年10月14日42歳

衆議院議員のもとで、スタッフとして政策を学ぶ中、自分の生まれ育った東大和市の状況を知り愕然とする。生まれ故郷の東大和市行政の将来必要とする政策（民間的経営感覚・文化芸術・自然保存など）の無策の危機と街の将来像に不安を持ったことが市議会議員として立候補する事を決意し現在に至る。2015年の統一地方選挙で4期目に入選！テマリ保育園れんげ保育園を経て都立北多摩高校卒業。商工会青年部・東大和青年会議所・東大和おどりフェスティバルなどで活動中

平成15年29歳・初当選/平成19年33歳・2期目当選

平成23年37歳・3期目当選/平成27年41歳・4期目当選

楽しい街（東京・東大和）創りを目標に日々奮闘中！！好きな言葉は、意思のあるところに道あり。

@TakanariS

関野たかなり

http://sekino2.com/index.html

TEL:042-567-4332

eFAX:020-4622-7039

(普通のファクスと同じように送ってください)

〒207-0032 東大和市蔵敷3-775 芝中住宅イ18-305

※詳細は東大和市ホームページ上の議事録を参照願います。

表ページより

ＪＡや農業改良普及所等で後継者研修を受け、農業技術を習得する形になり、新規就農の場合、丸きり農家でない方が農家になるのは、今は難しいです。恐らく東大和市の場合、新規就農の方が農業を行う土地を入手することが出来ないのでは難しいとお答えします。西多摩方面の調整区域も含めて、比較的遊休農地を貸しますという農業経営者の方がいれば、そこを利用した形の中で、新規就農を図るシステムが出来ています。農協、ＪＡ等にコーディネーター的な役割を置くことも可能ではないかと考えています。

関野 今の農業従事者の方々も、葉物だけではなくもつと収入面で安定するものというお話はされていないのかと思うが、例えば東大和市内の農業を変えようとするなどＪＡ、農協やその団体の方、農業委員の方々から提案は出ていないのかお伺いをします。

回答 農業経営の改善指導を行う団体や、農業を支援するための下部団体のようなものもあり、活発な意見の交換、研究もされていると聞いています。

関野 いろいろな活発に意見交換を行っているのとだが、例えばそこに農業従事者ではない違うタイプの販路、販売側の人間を入れてみてその中で何か話してみる等、今後検討していただければと思います。また農業とのふれあいの場づくりにおいて、農業体験農園の拡大や、また参加者に対して補助の検討等がありますか。

回答 市が考える農業の将来の考え方だが、都市化が進行する中で当市の農業は減少傾向にあるが、先ほどのお話で目指すべきは直売所等で市の農業は、地元の市民の方に野菜、果樹を中心に流通をしていく事です。農地が交流の拠点となるよう、農地の持っている多面的な機能を活用していく必要があると考えています。市民とともに育てる東大和農業を一つの

設定で市が考える将来像です。農業体験の事業は市内に１園あります。現在、農業体験の増設については必要な農地の面積と農業者の高齢化等により、新規の開園に至らない状況です。補助事業については費用対効果を求めた上で補助をしているところです。

関野 以前から市民プレゼン制度等お話をしているが、補助金に関しては一度見直しをした方が良くと感じました。小学校から、農業体験にじませる形も必要かと思っています。

回答 学校教育としては、給食に地域の食材を地域の生産者の御協力で利用して、地場産の農産物も利用させていただき生産者のお話を聞いたり、また給食の際には、畑でこつという作業を通じてとれたものだということを理解した上で、関心持って食してもらい、食育にも寄与していると考えています。



やすじいの農園

市長が推進する 観光事業について

市長 アピール方法について、観光事業の推進においては集客等に結びつく情報発信が最も必要な施策の１つなので新たなメディアを活用した情報発信を検討しています。

現在の市内の施設等整備の検討課題については、観光を推進する上で市内の施設の有効活用を検討しなければならぬと考えています。

前ページより

回答 写真クラブの方々の撮影した写真等や市民からの情報提供は、有効にアピールする方向で活用したいと考えています。本年の４月から本格的に始動した観光ガイドの会の情報や応募されたコンテンツ等などの写真の有効活用をさまざまな方法において効果的なアピールを検討したいと考えています。

関野 現状、フィルムコミッションは登録はされていますか。

回答 現在フィルムコミッションの登録はしておりません。多摩地域においては多摩地域フィルムコミッション連絡会を形成し、11の自治体が加盟しています。連絡会において情報収集等で参加しているところはあるが、フィルムコミッション自体に本格的に取り組むところには至っていません。市の知名度の向上やイメージのアップに波及効果の検証、検討を進めていきたいと考えています。

関野 アピールするためにどんどん出したほうがいいと思います。アピール後、市に観光で来たときに、東大和駅前のトイレはきれいだというお話があったが、天井を見るとクモの巣が張っていたりほとんど手つかずです。年月も経っているのでは、例えば年間幾らかでビックボックスから借りている情報センターをなくしてトイレを建て替え、新しくしてほしいと思っています。募金などもネットを使いクラウドファンディングをしても良いかと思うが、市長のほうからも市の表玄関だと、美観の向上しなくてはという回答も出るので、力を入れてほしいと思います。

回答 東大和市駅前トイレは30年近く経っており、様々な内容を議論し、検討していきたいと思っています。

関野 観光行政についてですが、例えばどこか使わせてほしい等市に電話が入った際、産業振興課、メディア担当のような担当者はいるのでしょつか。

回答 一時的には産業振興課の職員が受け、相手の撮影希望先や所管する部署との調整役等を果たしている状況で、専門で担当する職員は配属・配置されてはいません。

関野 メディアからの問い合わせをスピーディーな形で対応するため、1名担当者を置きスキームをつくり、情報共有や確認が必要かと思っています。

回答 当市に問い合わせは、多い訳ではないが確かにデータの蓄積や収集、PR、その他のネットワークづくり、調整等フィルムコミッションについては非常に多くの業務をこなしていくために、スキーム等も当然構築するべきとは考えています。

関野 観光に、フィルムコミッションもやる流れで、力を入れていくタイミングで、1人担当の方をつけ、形をつくっていただきたいと要望をしておきます。

クラウドファンディングとは……

自らのアイデアをネット上でプレゼンすることで、そのアイデアへの賛同者を集められる仕組みです。今回の場合、東大和市にある「戦災建造物」の保全工事がそれに当たります。戦後70年の節目と世界が日本に目を向けている今だからこそ国内だけでなく世界へのアピールともなり、世界の人々がこの「戦災建造物」の保全へ資金提供してくれると言う画期的なアピールともなります。



東大和駅前のトイレ

関野 情報発信をするにあたりメディア活用とこのとだが、どのようなものなのかを教えてください。

回答 27年度の事業として観光のアプリケーションを接続することを検討、市の魅力発信とイメージの向上を図りたいと考えています。

関野 ダウンロード後、どのような範囲で情報が飛んでくるとか、どこまで考えているのかお伺いします。

回答 単にそのダウンロードしたアプリを開くだけではなく特に市が力を入れて発信した必要な情報については、プッシュ通知を通じて能動的に情報発信する工夫を凝らしたいと思っています。また、関野議員からお話のようにGPSの機能を有効に活用し、エリアごとの情報発信等にも役立てたいと考えています。

関野 ユーチューブに10分単位のDVDを載せるお話や、寄附を募るアドレスを入れたクラウドファンディングが流行っているが、英語版もあるので、海外に寄附を求めてもいいかと感じています。例えば寄附してもらった方にプレートを入れてあげるとか、2cm×6cmのプレートだと25m×6mぐらいで1万人のプレートが入る計算です。また、アピールする上で、フィルムコミッション、ロケーションボックス等々ありますが、市は何処を登録をし、どのような形で行っているか教えてください。

回答 市をアピールする上で、東京ロケーションボックス等の利用で登録されている施設は郷土博物館と中央公民館です。また水道局のロケーションボックスが村山貯水池、多摩湖を登録しています。

関野 水道局や多摩湖は何度か映画に出た事がありました。CMに出たり私たちからすれば普通のことかもしれないが、他市の人が見るとい写真なのです。公民館で活動している方々の意見やまたは写真等の使用の件はいかがですか。

※詳細は東大和市ホームページ上の議事録を参照願います。

市が管理する土地について

市長 市有地の問題点や課題は、社会情勢や市民の需要の変化に並び、社会資本を整備及び維持するために、市有地を有効活用しなければならぬと認識しています。

借地は買収に比べて財政負担が少ないなどの利点があるが、所有者の返却や永続的な建築物の設置の困難性から利用に一定の制限があります。

関野 東大和市駅の自転車置き場の借地があり、返す話も出ていたが、観光としても自転車置き場に自転車がいっぱいだ、見た目もよくないかと思っています。今現状、東大和市駅前周辺で、借地の状態の土地はどのくらいあるのか、どのような用途使用かお伺いします。

回答 市内全部の5駅で全19カ所あり、東大和市駅は3カ所市で管理、その中で個人の土地は1カ所、西武鉄道からお借りしている土地が2カ所です。

関野 3カ所中、1カ所が個人借地との事だが、市内農業の質問と同じように、今長く持つて名義の方がこれから失、亡くなる可能性もあり相続が発生し、そこが宅地化に変わる事もあると思が、駅前の自転車に関して報告書市のほうで25、26年で行っている状態だが今後の予定を教えてください。

回答 現在、東大和市自転車等の駐車対策に関する総合計画に基づき、受益者負担の適正化を含めた整備手法の検討を進めているが、まだ具体的に進んでおらず、西武鉄道や、民間の事業会社等の調整を行っているところです。

関野 なるべく相続が発生したり、問題が起こって土地を契約し直すようなことが起こらない場所の土地を借りる検討はされているのか、お伺いします。

▶ 次ページへ

▶ 次ページへ